

令和4年神戸町長選挙 候補者アンケート

藤井 弘之 氏 アンケートのご回答

1) NPOやボランティア団体への期待について(300字以内)

現代社会では社会的課題が多様化する中で、地域の課題解決のために様々なNPOやボランティア団体などが活動しています。NPO等について、神戸町のより良いまちづくりのために、期待することはありますか。

はい ・ いいえ ・ その他

詳細(300字以内)

NPO やボランティア団体に期待することは、まちづくりへの参画です。現在、神戸町には、NPO が 5 団体、ボランティア団体等が約 40 団体あります。子育てや観光、リサイクル関係など様々な分野で、住民と行政が協働で実施することが必要な事業を検討し、相互の役割分担により地域の課題解決に繋げていきたいと考えています。今後とも神戸町のより良いまちづくりのパワーの原動力になっていただく事をお願いしたいと思っています。また住民発意のまちづくりを行政に反映させるため、住民意向調査やワークショップ等を通して意向を聴取し、まちづくり計画やビジョンの策定に積極的に参画していただきたいと考えています。NPO やボランティア団体の「力」を大いに期待しています。

2) NPOやボランティア団体への活動支援施策について(300字以内)

NPO等の団体も神戸町にて、様々な公益的な活動に取り組んでいます。「第5次神戸町総合計画 基本目標5 まちづくりへの住民参画 (1)住民参画の促進」において、NPO等の設立・活動支援、団体間の調整機能の強化について書かれています。NPO等の活動をより推進していくための活動支援施策は必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は、お考えの施策がありましたら具体的にお答えください。

はい ・ いいえ ・ その他

詳細(300字以内)

NPO やボランティア団体への活動支援は、必要不可欠であると考えています。

活動団体との対話を重視し、定期的な話し合いの場を設け、団体等が趣旨に沿ってスムーズに活動ができるよう財政支援を含め、支援策を検討していきたいと考えています。また、団体間のネットワークを強化するための協議会の調整機能の強化を図っていききたいと思います。

行政側の課題としては、活動の中心となるリーダーの存在が重要となるため、人材育成も支援策として挙げられます。また、NPO やまちづくり団体への交付金支援事業も新たに構築したいと考えています。

3) NPOやボランティア団体との協働関係の構築について(300字以内)

神戸町では、「神チャレンジプロジェクト」として、住民と役場職員が一緒にまちづくり事業を進めていくプロジェクトが実施されています。

今後も神戸町では、NPO等との協働関係の構築・発展が必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は協働関係の構築やその関係を有効に運用するためにお考えの施策等がありましたら、お答えください。

はい ・ いいえ ・ その他

詳細(300字以内)

NPO やボランティア団体との協働関係の構築については、今後さらに連携強化を図っていきたいと考えています。

現在、町内の団体のネットワークを強化するため、社会福祉協議会と連携し、「神戸町ボランティア団体連絡協議会」を立ち上げ、お互いの活動の情報共有の会議を開催しています。さらに、住民によるまちづくり事業として、役場職員との協働で「神(かみ)チャレ」や女性が住みたくなるプロジェクト「神女(かみじょ)会議」で事業を展開しています。

今後もこのような事業に積極的な住民参加を呼びかけるとともに、団体の活動の輪を広げ、行政の隙間となっている事業の掘り起こしも図っていきたいと考えています。

ご協力ありがとうございました。